



「自分」と「大切な人」を守るために これからの防災

これから豪雨や台風などの風水害が発生しやすい季節に入りますが、防災情報を事前にキャッチすることで被害を最小限にすることができます。「自らの身は自らで守る」意識をもって、気象などの防災情報を自ら取得し、適時適切な防災行動を心掛けて下さい。

防災情報をいち早くチェック 南砺市では5つの手段で市民の方へ災害情報を発信しています。

①南砺市防災アプリ

スマートフォンをお持ちの方であればどなたでもインストールが可能です。

南砺市に発令された注意報や警報情報をいつでもどこでも取得できます。

・iOS版



無料

・Android版



無料

③南砺市ホームページ

災害情報以外にも事前準備のためのハザードマップ、道路や河川情報なども掲載しています。

⑤テレビ災害情報(となみ衛星通信テレビほか)

テレビのデータ放送(dボタン)、テロップなどで表示される災害情報でも情報を入手できます。

②なんと!緊急メールサービス

スマートフォンでなくても、携帯電話をお持ちの方であればどなたでも登録できます。

アプリ同様の防災情報が登録されたメールアドレスに送信されます。



登録は左記QRコードから空メールを送信

④南砺市防災行政無線

避難情報などを防災無線を通じて発信しています。

聞き取れなかった場合の聞き直しサービスも行っています。

・防災行政無線聞き直しサービス

☎ 0763-53-2580

※通話料は利用者負担

警戒レベルに応じた避難行動をとりましょう 警戒レベル4の避難勧告・避難指示が、避難指示に一本化されました。(令和3年3月5日に閣議決定、令和3年5月から施行)

警戒レベル	気象情報	南砺市が発令	取るべき行動
1	早期注意報(警報級の可能性)	—	心構えを高める
2	大雨注意報 洪水注意報	—	避難行動の確認
3	大雨警報 洪水警報	高齢者等避難	高齢者等は避難
4	土砂災害警戒情報・氾濫危険情報※	避難指示	全員避難
5	大雨特別警報	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保

※土砂災害警戒情報等が発表された場合、市は該当する地区に避難指示を発令します。

コロナ禍における避難の注意事項

「避難」とは「難」を「避」けることです。コロナ禍において、安全な場所にいる場合は、避難場所に行く必要はありません。様々な避難行動を検討してみましょう。

台風・大雨時の避難には様々な避難行動があります

住んでいる地域のハザードマップを確認

マップはこちら

自宅が安全な場合

在宅避難 ※備蓄を用意して自宅で生活

建物内の安全な部屋へ避難

※洪水のときは2階へ上がる垂直避難
※土砂災害のときは崖から離れた2階の部屋へ避難

屋外避難が危険な場合など

浸水するおそれが高い区域または土砂災害のおそれが高い区域のため

避難が必要

市が避難所を開設

避難所避難

※ 避難の際には、水・食料・毛布・マスク・消毒液・体温計などを各自で持参しましょう。

安全な場所に住む親戚や知人が存在

分散避難

※ 避難先は避難所だけではなくありません。親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

車を所有

車中泊など

※ 車での一時避難(車中泊)などをする場合、必ず駐車場所の安全を確認し、エコノミークラス症候群などにご注意ください。

避難の際は、自治会長など地域の方へ避難先などを伝えてください

コロナ禍での注意事項

- ✓ 新型コロナウイルス感染症防止対策として、非常持ち出し袋に衛生用品も追加しましょう
- ✓ 基本的な衛生対策(マスク着用、手洗い、咳エチケットなど)を徹底しましょう
- ✓ 避難所で発熱や咳などの症状が確認された場合は、すぐに避難所の担当者に報告してください
- ✓ 人との距離を取り、「3密」を避けましょう

問い合わせ 総務課 防災危機管理係 ☎23 2028